

2018年5月30日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
株式会社東急ホテルズ
川 崎 市

**■羽田空港近接、日本最先端のバイオメディカルタウン
キングスカイフロント「A地区（一次開発）」まちびらき
川崎キングスカイフロント東急REIホテル6月1日（金）開業**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一、以下「大和ハウス工業」）が、川崎市（市長：福田紀彦）と連携し、神奈川県川崎市川崎区殿町にて開発を進めておりました、キングスカイフロント「A地区（一次開発）」が完成し、本日まちびらきを行いました。

あわせて、当地区内で株式会社東急ホテルズ（本社：東京都渋谷区、社長：小林昭人）が運営する「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」が、6月1日（金）に開業します。



【キングスカイフロント「A地区」完成イメージパース】

「A地区」は、世界初となる使用済みプラスチック由来低炭素水素を活用したホテル「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」と、医薬品や医療機器、再生医療等のライフサイエンス関連企業の研究拠点となる研究棟5棟からなる地区で、今回は一次開発として、ホテルと研究棟2棟のまちびらきを行いました。

2021年度に「A地区」全体の完成を目指し、今後も3者が連携し、キングスカイフロントの発展に貢献していきます。

●ポイント

1. 「賑わい・交流機能」をコンセプトとしたまちづくり
2. “The WAREHOUSE（ザ・ウェアハウス）”をコンセプトとするライフスタイルホテル「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」
3. 最先端の研究棟バイオメディカルラボ「Research Gate Building（リサーチ・ゲート・ビルディング）」

●背景

キングスカイフロント^{※1}は、最先端のライフサイエンス産業・研究機関が集積する国際戦略拠点として整備が進み、62 機関の進出^{※2}が決定し、研究機関との連携により新たなイノベーションが生まれています。そのような中、2014 年 6 月にキングスカイフロント「A 地区」の 4.6ha^{※3}の土地を大和ハウス工業が取得。同月に大和ハウス工業と川崎市が「川崎市と大和ハウス工業によるキングスカイフロントまちづくりに関する覚書」を締結。東京国際空港に近接している立地を活かし、キングスカイフロントのコンセプトである「最先端のライフサイエンス産業・研究機関が集積する国際戦略拠点」としてのまちづくりを行うため、「A 地区」は、「賑わい・交流機能」を創出することをテーマに開発に着手しました。

2020 年度には、当エリアと東京国際空港を結ぶ「羽田連絡道路」の開通が予定され、東京国際空港へのアクセスがさらに便利になり、当エリアから世界各国にスピーディーにつながる立地となります。

※1. いすゞ自動車川崎工場跡地。

※2. 2018 年 4 月 1 日現在。

※3. 東京ドーム約 1 個分。

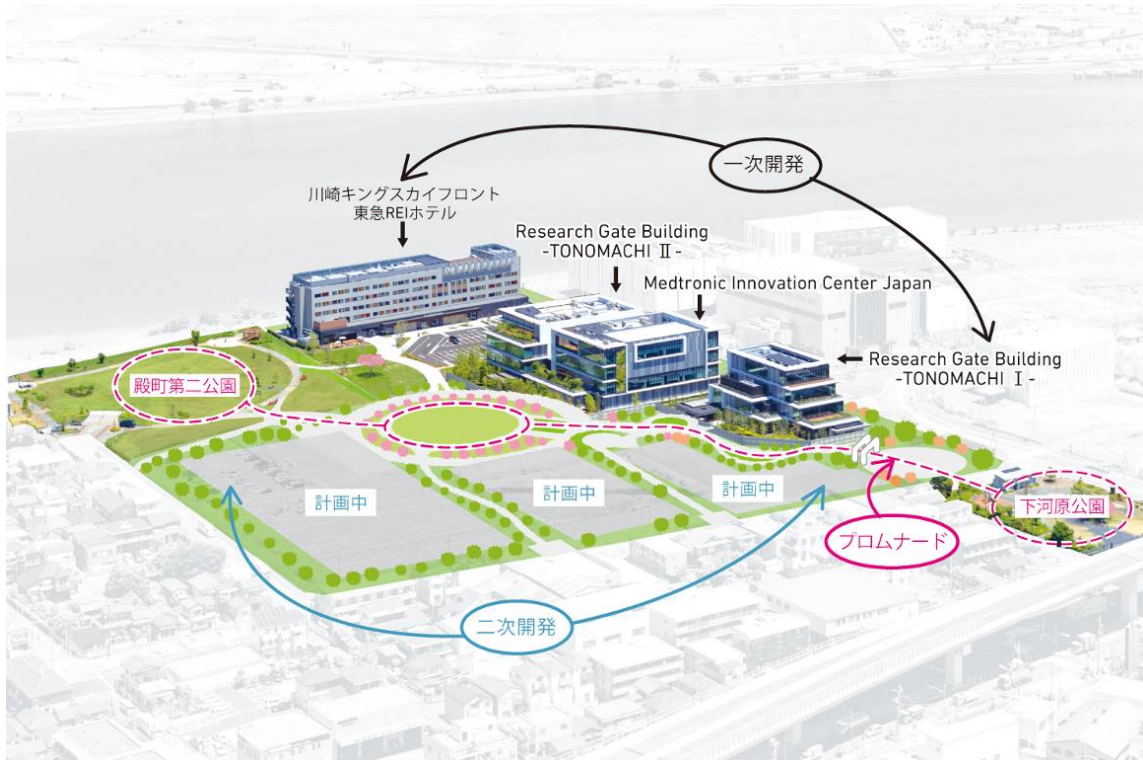
1. 「賑わい・交流機能」をコンセプトとしたまちづくり

「A 地区」は、敷地面積が 4.6ha で、ホテルと研究棟 5 棟からなる地区です。

当地区は、人を呼び込み、賑わいの街並みを形成するために、どなたでも敷地に入ることができ、他企業とも交流しやすいフェンスのない開放的な地区としました。

また、当地区の敷地に隣接した 2 つの既存の公園を緑で南北につなぐ「プロムナード」^{※4}をつくり、各研究棟の 1 階には、「プロムナード」に面したコミュニティスペースやショールームを設け、研究者や学生、地域住民などが集いやすく交流しやすいまちづくりを進めています。

※4. 遊歩道のこと。



【キングスカイフロント「A 地区」全体計画】

2. ”The WAREHOUSE (ザ・ウェアハウス)” をコンセプトとするライフスタイルホテル 「川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル」

(1) ただ泊まるだけではない、滞在を楽しむ機能と過ごし方を提案

「川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル」は、“The WAREHOUSE”^{※5}をコンセプトに、まるで京浜工業地帯に昔からあった倉庫が生まれ変わったような、ありのままの素材感が「味」となる斬新なデザイン空間で、訪れるお客さまにこの場所らしさを深く印象づけます。

また、ただ泊まるだけのホテルではなく、サイクリングやランニングといったリバーサイドアクティビティや気分転換のエクササイズ、多摩川を眺める大浴場でのリフレッシュ、羽田空港の夜景を一望する「レストランテラス」で飲むオリジナルクラフトビールなど、ライフスタイルに合わせた滞在が楽しめる機能も備えました。

ブランド名「REI」に込めた”Relax, Enjoy, Impressive”を最大限に表現するライフスタイルホテルとして、キングスカイフロントを訪れるお客さまに楽しんでご利用いただける、新しいホテルのあり方を提案します。

なお、当ホテルの企画プロデュースは、入川スタイル&ホールディングス株式会社が先行、賑わいの創出に向けたインバウンド需要の取込みや、進出企業と地域との連携などの取り組みを進めます。

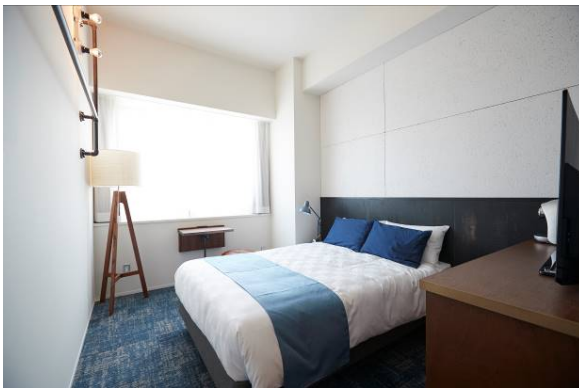
※5. 倉庫のこと。



【ホテル外観】



【ロビー】



【客室（ダブルルーム）】



【レストラン】

(2) 世界初 使用済プラスチック由来低炭素水素を活用

川崎市周辺で回収された使用済みプラスチックを原料に、昭和電気株式会社川崎事業所で作られた低炭素水素をホテルにパイプラインで送り、純水素燃料電池により、ホテル全体の約3割の電気や熱などを賄う世界初のホテルです。

なお当ホテルは環境省の「地域連携・低炭素水素実証事業」に協力しています。



【純水素燃料電池】

＜ホテルでの水素活用イメージ＞



ホテル全体で使用する電気・熱エネルギーの約30%を水素で賄う

【純水素燃料電池の仕組み】

3. 最先端の研究棟バイオメディカルラボ

「Research Gate Building (リサーチ・ゲート・ビルディング)」

当研究棟は、次世代の医療として大きな成長が期待される再生・細胞医療の研究をはじめ、最先端の医療技術、医療機器の研究開発等を行うことができる最先端のバイオメディカルラボです。

「Research Gate Building –TONOMACHI I– (リサーチ・ゲート・ビルディング・トノマチ・ワン) (以下:「RGB I」)」は、研究所と小売店からなる敷地面積 2,614.47 m²、延床面積 2,842.99 m²、4階建の施設です。1階には、コンビニエンスストア、2階から4階は、国内外のライフサイエンス分野関連企業の入居を見込んでいます。

「Research Gate Building –TONOMACHI II– (リサーチ・ゲート・ビルディング・トノマチ・ツー) (以下:「RGB II」)、Medtronic Innovation Center Japan (メドトロニックイノベーションセンター ジャパン)」は、ツインタワー構造で、敷地面積 6,854.65 m²、延床面積 10,769.86 m²、4階建の施設で、川崎市や慶應義塾大学、国立大学法人東京工業大学、大日本住友製薬株式会社、日本メドトロニック株式会社、(予定) 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学が入居し、産官学が連携し、最先端のバイオメディカル研究開発や人材育成、IT創薬の研究等を行います。



【RGB I】



【左: Medtronic Innovation Center Japan 右: RGB II】

●今後について

今後、「A地区(二次開発)」において、敷地面積 26,448.28 m²、延床面積約 40,000 m²からなる3棟の研究棟を建設し、国内外の医療・化学分野関連企業を誘致し、2021年度に「A地区」全体の完成を目指します。

■A地区概要

所在地 : 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番9、10、11他

交通 : 京浜急行電鉄「小島新田駅」徒歩15分

JR東日本「川崎駅」よりバス約22分

敷地面積 : 46,172.96 m²

■A地区(一次開発)物件概要

<川崎キングスカイフロント東急REIホテル>

名称 : 「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」

所在地 : 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番11

延床面積 : 7,543.05 m²

構造・階数 : 鉄筋コンクリート造・地上5階建

客室 : 全186室

- ・ダブルルーム 85室 19 m²
(1室宿泊料金 14,000円～24,000円(税抜))
- ・クイーンルーム 71室 19 m²
(1室宿泊料金 15,000円～25,000円(税抜))
- ・ツインルーム 30室 24.3 m²～26.9 m²
(1室宿泊料金 18,000円～28,000円(税抜))

利用時間 : チェックイン 15 : 00 チェックアウト 10 : 00
付帯施設 : レストラン&バー「Captain's Grill & Bar」(66席、160㎡)
大浴場(男性用: 81㎡ 女性用: 58㎡)
フィットネスルーム (31㎡)
カンファレンスルーム 3室 (11㎡、16㎡、25㎡)
ビジネスラウンジ&カフェ「The WAREHOUSE」(130席 486㎡)
ライフスタイルストア「TREX Kawasaki - River Café」
(店内 75席 357㎡、テラス 34席 136㎡)
(ビジネスラウンジ&カフェ、ライフスタイルストア
運営: 株式会社ダブリューズカンパニー)
設計・監理・施工: 大和ハウス工業株式会社
企画プロデュース: 入川スタイル&ホールディングス株式会社
建築デザイン・
インテリアデザイン監修: 窪田建築都市研究所有限公司
事業主 : 株式会社東急ホテルズ
建築主 : 芙蓉総合リース株式会社
着工日 : 2016年12月22日
竣工日 : 2018年2月28日
ホテル開業日 : 2018年6月1日
Webサイト : <https://www.tokyuhotels.co.jp/kawasaki-r/>
お客さまお問い合わせ先: 川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル
TEL : 044-280-1090

<RGB I >

名称 : 「Research Gate Building -TONOMACHI I -」
(リサーチ・ゲート・ビルディング・トノマチ・ワン)
所在地 : 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番9
敷地面積 : 2,614.47㎡
延床面積 : 2,842.99㎡
構造・階数 : 鉄骨造・4階建
建物用途 : 事務所
設計・施工 : 大和ハウス工業株式会社
建築主 : 芙蓉総合リース株式会社
着工日 : 2017年5月1日
竣工日 : 2018年2月28日
稼働開始日 : 2018年3月1日
入居企業 : 株式会社セブンイレブン・ジャパン(店舗)
お客さまお問い合わせ先: 大和ハウス工業株式会社 東京本店建築事業部
TEL : 03-5214-2200

<RGB II、Medtronic Innovation Center Japan>

名称 : 「Research Gate Building -TONOMACHI II -、
Medtronic Innovation Center Japan」
(リサーチ・ゲート・ビルディング・トノマチ・ツー、
メドトロニック イノベーションセンター ジャパン)
所在地 : 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番10
敷地面積 : 6,854.65㎡
延床面積 : Research Gate Building -TONOMACHI II - : 5,021.50㎡
Medtronic Innovation Center Japan : 5,748.36㎡
構造・規模 : 鉄骨造・4階建、ツインタワー
建物用途 : 事務所

設計・施工 : 大和ハウス工業株式会社
 建築主 : 東京センチュリー株式会社
 着工日 : 2016年2月22日
 竣工日 : 2017年6月30日
 稼働開始日 : 2017年7月1日
 入居企業 : 川崎市、慶應義塾大学、国立大学法人東京工業大学、大日本住友製薬株式会社、
 日本メドトロニック株式会社、(予定) 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学
 お客さまお問い合わせ先 : 大和ハウス工業株式会社 東京本店建築事業部
 TEL : 03-5214-2200

■各社概要

<大和ハウス工業株式会社>

1955年4月5日、「建築の工業化」を企業理念に創業。以来、戸建住宅をコア事業に、賃貸住宅、分譲マンション、商業施設、事業施設（物流施設、医療・介護施設等）、環境エネルギーなど幅広い領域で事業を展開しています。当社の建築事業は、1955年の創業以来、工業化建築のパイオニアとして製造施設、医療・介護施設、オフィスなどさまざまな事業用建築を手がけてきました。

<株式会社東急ホテルズ>

北は札幌から、南は沖縄・宮古島まで、国内43ホテル、約1万2千室を運営する国内有数規模のホテルチェーンです。「TOKYU CONFORT」居心地のいいホスピタリティ」をブランドコンセプトに、「東急ホテル」「エクセルホテル東急」「東急REIホテル」の3つのブランドで、多様なホテルライフを提供しています。今後も渋谷、大阪御堂筋、横浜みなとみらい等への出店を予定しており、大都市を中心にさらなるネットワークの拡充を進め、2022年には国内50ホテルを目指します。

以上

お問い合わせ先		
大和ハウス工業株式会社	広報企画室	03-5214-2112
株式会社東急ホテルズ	セールス&マーケティング部	03-3477-6566
川崎市	臨海部国際戦略本部	044-200-3633



【キングスカイフロント「A地区」地図】